

2023 ボッチャ東京カップ supported by かんぼ生命
杏林大学ボッチャ部が初優勝
史上初となる学生チーム同士の決勝を制す

一般社団法人日本ボッチャ協会は、2023年3月11日（土）、12日（日）の日程で「2023 ボッチャ東京カップ supported by かんぼ生命」を開催致しました。各カテゴリーでの予選会を勝ち抜いたチームを中心に小学生から大人まで全34チームが出場した今大会では、予選リーグからハイレベルな戦いが繰り広げられました。史上初の学生チーム同士の戦いとなった決勝では、杏林大学ボッチャ部が大阪公立大学ボッチャ部との接戦を制して初優勝を飾りました。

大会第1日目の予選リーグには、オリパラアスリートチームでパラ水泳の鈴木孝幸選手、山田拓朗選手、アテネ五輪競泳金メダリストの柴田亜衣さん、ストロングポイントチームで上田晋也さん、パラカヌーの瀬立モニカ選手、パラ陸上の鈴木徹選手、チームTIMでレッド吉田さん、ゴルゴ松本さん、コージ・トクダさんら著名人も参戦し、大会を盛り上げました。

ノックアウト方式で行われた大会第2日目の決勝トーナメントは、初日の予選リーグを勝ち上がった16チームにボッチャ日本代表「火ノ玉 JAPAN」Aチーム（BC2男子・杉村英孝、廣瀬隆喜、BC1女子・遠藤裕美）、Bチーム（BC3男子・高橋和樹、BC3女子・一戸彩音、BC4男子・内田峻介）も加わっての真剣勝負。年々レベルが上がる東京カップで、各チームの実力が拮抗していることを象徴するように、昨年優勝のNECボッチャ部がトーナメント初戦で敗退するという波乱もありました。

史上初の学生チーム同士の戦いとなった決勝では、第1エンドで大阪公立大学ボッチャ部が5ポイントを取った。しかし劣勢に追い込まれた杏林大学ボッチャ部が第2エンドで4ポイントを奪うと、第3エンドで5-5の同点に追いつき、最終エンドで逆転。最終スコア7-5で杏林大学ボッチャ部が大阪公立大学ボッチャ部を破り、見事初優勝を果たしました。

火ノ玉 JAPAN は、ハイレベルな戦いの中、Bチームが3位入賞を果たしたものの、課題を残す結果となりました。一方で、内田峻介選手は「出場チームのレベルが上がっている。ボッチャをする方が増え、身近に感じてもらえるのは嬉しいこと。」と語り、火ノ玉 JAPAN のメンバーにとっても、ボッチャの普及が進み「インクルーシブな大会」になっていることを実感する機会にもなると共に、国際大会に向けた強化という側面でも良い刺激となったようです。

競技結果詳細については添付をご参照下さい。

■入賞チーム

優勝：杏林大学ポッチャ部（白鳥聖也、久保直也、内藤悠熙、大泉泰生）

準優勝：大阪公立大学ポッチャ部（海老澤一美、伊禮徳威、長谷川力斗、岸部真奈）

3 位：火ノ玉 JAPAN B（高橋和樹、一戸彩音、内田峻介）

4 位：立川 Victorys（坂井結花、宮原陸人、小川祐太郎）

<みんなでポッチャ 1 万人プロジェクト>

1 万人のポッチャファンでいっぱいにしよう！をコンセプトに新しいプロジェクトが 2020 年 8 月 28 日に立ち上がりました。まずは、SNS でのフォロワー 1 万人を目標に掲げ、誰もがポッチャを応援してくれる世の中にするのが目標です。

専用 Web サイト開設、SNS 各種(Twitter、Instagram、YouTube)開設、ポッチャ公式キャラクター「ポッチャマン」登場、など、より活発なキャラバン事業を展開していく予定です。

- ◆専用 Web サイト <https://minnade-boccia.com>
- ◆Twitter https://twitter.com/boccia_project
- ◆Instagram <https://www.instagram.com/oneproject.boccia>
- ◆YouTube <https://www.youtube.com/channel/UCMTnB3W9ZFw7tBlxdrpBXAQ>

<本件に関するお問い合わせ先>

一般社団法人日本ポッチャ協会 東京事務所

〒107-0052 東京都港区赤坂 1-2-2 日本財団ビル 4 階

(公財) 日本財団パラスポーツサポートセンター内

事務局メディア専用アドレス (担当・三浦/小倉) : media.japanboccia@gmail.com